



News Release

2026年2月2日

別海町

別海バイオガス発電株式会社

アーバンエナジー株式会社

北海道別海町のイルミネーションイベント「snow&glow2026」において 同イベントでの食品廃棄物を電力に転換する資源循環モデルを構築

北海道別海町（以下「別海町」）は、JFE グループと協業して、2026 年 2 月 7 日～11 日に開催されるイルミネーションイベント「snow & glow2026」（以下「イベント」）にて、排出された食品廃棄物を電力に転換して、その電力を町内施設で利用する資源とエネルギーの地産地消を推進しています。

本イベントにて発生する食品廃棄物は、同じ別海町にある JFE グループの別海バイオガス発電株式会社に運ばれ、メタン発酵によるバイオガス発電で電力へと生まれ変わります。この電力を同じく JFE グループの電力会社であるアーバンエナジーが買い取り、別海町役場本庁舎（以下「役場」）及び町立別海病院（以下「病院」）に供給することで、別海町内での資源循環を実現します。

更に、本イベントにおいてイルミネーション等で使用する電力に対し、別海バイオガス発電株式会社由来の非化石証書を使用し、イベントにおける CO₂ 排出量をオフセットします。

別海バイオガス発電株式会社では、本イベントにて発生する食品廃棄物以外にも、別海町の酪農家から排出される家畜排せつ物と、別海町の学校給食センターから排出される食品廃棄物の受け入れを 2025 年 4 月から行っており、受け入れた廃棄物は今回のイベントと同じスキームで電力へと転換され、役場及び病院にて使用されています。

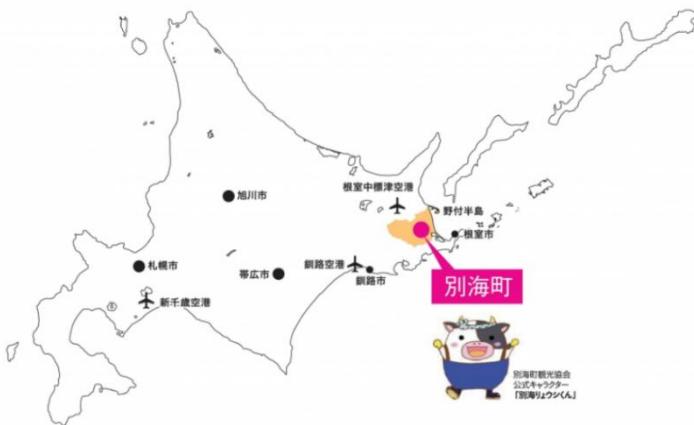
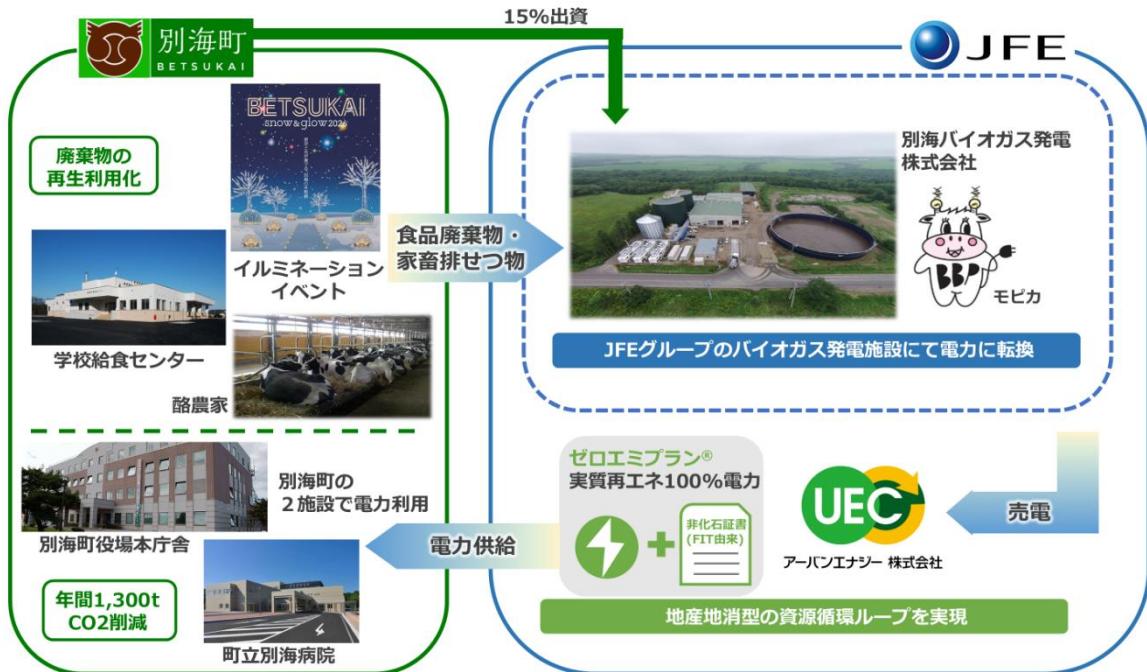
また、同時に使用電力量に対して再生可能エネルギー指定の非化石証書を用いた電力プランの「ゼロエミプラン®」^{※1} を導入することで、役場及び病院の使用電力にかかる CO₂ 排出量は実質ゼロとなります。

別海町、JFE グループは、さらなるカーボンニュートラルの達成に向けて、町内の小中学校などの高圧公共施設への電力供給を順次開始する予定です。今後も連携を図りながら、脱炭素社会の構築に取り組んでまいります。

※1 「ゼロエミプラン®」

お客様の使用電力量全量に再生可能エネルギー指定ありの非化石証書等を組み合わせることで、調整後 CO₂ 排出係数 0 で実質的に再生可能エネルギー100%の電気を供給するプラン。

■資源循環のスキーム



■別海バイオガス発電株式会社 概要

所 在 地：北海道野付郡別海町別海 2 番地 6 他

事業内容：バイオガス発電事業

株 主：JFE 環境テクノロジー株式会社 70%、別海町 15%、

中春別農業協同組合 11.4%、道東あさひ農業協同組合 3.6%

■アーバンエナジー株式会社 概要

所 在 地：横浜市鶴見区末広町二丁目 1 番地

事業内容：電力売買事業（小売電気事業者 登録番号 A0122）

株 主：JFE エンジニアリング株式会社

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

別海町 代表 0153-75-2111

別海バイオガス発電株式会社 代表 0153-79-5552

アーバンエナジー株式会社 代表 045-505-7878